

2014年1月

一般財団法人キヤノン財団

研究助成プログラム「理想の追求」研究助成募集について

キヤノン財団は人類社会の持続的な繁栄と人類の幸福への貢献を目的に、2つの科学研究助成プログラムを行っています。そのひとつの「理想の追求」は「Frontier、Welfare、Sustainability」の視点から当財団が毎年研究課題を提示します。この研究課題にグローバルな視点から挑戦し、大きなイノベーションを起こすことが期待できる、先駆的で独創性のある研究プロジェクトを募集しています。

「理想の追求」の2014年からの研究課題は、『食』に関する研究に決まりました。

『食』は生きることの基本であり、豊かさの証です。現在、人類は70億人を超え、飢餓と飽食の両面に直面しています。また、全人類が豊かな生活を希求している一方で、生物多様性の維持、地球環境保全が大きな課題になっており、『食』の未来の設計図が求められています。

『食』を総合サイエンスと捉え、グローバルな視点から課題に取り組む研究プロジェクトを募集します。日本の誇る科学技術と人材を活用して、理想の追求にふさわしい『食』の課題に取り組んでください。

募集する研究課題：『食』に関する研究

(1) 『食』を作る研究

(例) 厳しい環境・不良土壌への対応、豊かな海の再生、生態系と食の生産との調和、スマートアグリ(農学 工学連携など)

(2) 『食べる』研究

(例) おいしく食べる、食と健康、食の安全、食の循環、食の流通・保存

応募条件

(1) グローバルな視点で『食』に関わる本質的なテーマを提案すること

(2) 研究プロジェクトは、異なる研究分野や異なる研究機関の国内外の研究者と協力して科学技術を核とした分野融合チームを組んでテーマに取り組むこと

助成金額

新規採択総額約1億円

1件あたりの申請金額に上限は設けませんが、上限の目安は5000万円程度です。

助成期間

原則3年間(2015年4月～2018年3月)

募集期間

2014年6月2日(月)10時～2014年7月15日(火)15時まで

申請条件

申請はプロジェクトリーダーが行ってください。プロジェクトリーダーである申請者は、国内の大学および大学院(付属機関を含む)、大学共同利用機関、高等専門学校、その他公的研究機関等の何れかに勤務し、当該機関で実質的に研究できる方です。助成期間中に日本国内に居住している方が対象になりますが、申請者の国籍は問いません。

応募方法

応募には当財団ホームページからの電子申請、及び応募書類の提出が必要です。

選考方法

当財団の選考委員が書類審査による一次選考、面接による二次選考を行います。

選考委員(敬称略)

委員長 黒川 清 政策研究大学院大学 アカデミックIP、東京大学名誉教授

委員 有本建男 政策研究大学院大学 教授、JST-CRDS 副センター長

大垣眞一郎 水道技術研究センター 理事長、東京大学名誉教授

所眞理雄 ソニーコンピュータサイエンス研究所 会長

西澤直子 石川県立大学 教授、東京大学名誉教授

* 正式な募集要項の公表は2014年4月になります。

* キヤノン財団ホームページもご参照ください。http://www.canon-foundation.jp

一般財団法人キヤノン財団

理事長 生駒俊明

〒146-8501 東京都大田区下丸子3-30-2

Tel/Fax 03-3757-6573 / 03-3757-0674